

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成28年3月3日 (2016.3.3)

【公表番号】特表2015-505111(P2015-505111A)

【公表日】平成27年2月16日 (2015.2.16)

【年通号数】公開・登録公報2015-010

【出願番号】特願2014-552367(P2014-552367)

【国際特許分類】

G 0 7 D 7/12 (2016.01)

G 0 7 D 7/00 (2016.01)

G 0 1 N 21/64 (2006.01)

【F I】

G 0 7 D 7/12

G 0 7 D 7/00 D

G 0 1 N 21/64 F

【手続補正書】

【提出日】平成28年1月12日 (2016.1.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

物品上または物品内に組み込まれた発光材料を識別するための方法であって、
前記物品を前記発光材料の吸収帯内の励起エネルギーに選択的にさらすステップと、
前記物品が第 1 の温度を有するときに、前記発光材料の放出帯内で、前記物品からの第 1 の放出された放射の第 1 の放出特性を検出するステップと、
前記物品が前記第 1 の温度とは異なる第 2 の温度を有するときに、前記放出帯内で、前記物品からの第 2 の放出された放射の第 2 の放出特性を検出するステップと、
前記第 1 の放出特性が前記第 2 の放出特性から十分に異なるかどうかを決定するステップと
を含む方法。

【請求項 2】

前記物品を前記励起エネルギーに選択的にさらすステップが、
前記第 1 の温度を有する前記物品の部分と一致する前記物品の前記部分を、第 1 の時間期間の間、前記励起エネルギーに第 1 にさらすステップと、
前記第 1 の放出特性を検出するステップの前に、前記第 1 にさらすステップを停止するステップと、
前記第 2 の温度を有する前記物品の前記部分と一致する前記物品の前記部分を、第 2 の時間期間の間、前記励起エネルギーに第 2 にさらすステップと、
前記第 2 の放出特性を検出するステップの前に、前記第 2 にさらすステップを停止するステップと
を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

温度調節要素 (314) に近接した物品 (100) の温度を調節するように構成される、温度調節要素 (314) と、
前記物品 (100) に励起エネルギー (342) を提供するように構成される励起エネ

ルギージェネレータ(304)であって、前記励起エネルギー(342)が、前記物品(100)が本物であるときに存在することが期待される発光材料の吸収帯に対応する、励起エネルギージェネレータ(304)と、

前記物品(100)が第1の温度を有するときに、前記発光材料の放出帯内で、第1の放出された放射(344)の第1の放出特性を検出し、

前記物品(100)が前記第1の温度とは異なる第2の温度を有するときに、前記放出帯内で、第2の放出された放射(344)の第2の放出特性を検出する

ように構成される、放出放射検出器(306)と、

前記第1の放出特性が前記第2の放出特性と十分に異なるかどうかを決定するように構成される処理システム(302)と
を備える装置。